

## AGCの『窓を基地局化するガラスアンテナ』 5G対応の開発が完了

AGC（AGC株式会社、本社：東京、社長：島村琢哉）は株式会社NTTドコモ（以下、ドコモ）と共同で、ドコモの5G周波数に対応する<sup>※1</sup>電波送受信が可能なガラスアンテナ WAVE ATTACH™の開発を完了しました。5G対応の『窓を基地局化するガラスアンテナ』の開発は世界初<sup>※2</sup>となります。今後ドコモの5Gネットワーク拡大に伴い、2020年内に都市部を中心に全国で展開される予定です。また、今後の需要増に対応するための量産工場の稼働を開始しました。



WAVE ATTACH™ 貼付けイメージ ※ケーブルは表現されておりません

街の景観を損ねることなく、通信のネットワーク構築を図るアンテナ増設が必要とされるなか、AGCは、ドコモと2018年11月に既存窓（室内側）の表面にガラスを貼り付けることで屋外をサービスエリア化することができるガラスアンテナを共同開発。19年10月よりドコモ4G LTE携帯電話向けのサービスエリアの提供を実施しています。<sup>※3</sup>

この度、5Gエリアの拡充に向け、ドコモの5Gにて使用される高周波数帯に対応したガラスアンテナの開発を完了しました。合わせて、周辺部材を透明にすることで、より景観や室内環境を損なわないデザインを実現しています。

さらに、従来の指向性が高い高利得タイプ<sup>※4</sup>に加え、より広い角度への電波発信が可能なワイドビームタイプも本年度中の開発完了を予定し、さらに柔軟なエリア設計を可能にします。

AGCグループは、経営方針 **AGC plus** の下、今後もお客様に満足頂ける、新たな価値をプラスした製品をご提供できるよう技術革新を進めてまいります。

以上

◎本件に関するお問い合わせ先：

AGC 広報・IR部 玉城 和美

（担当：宮川 TEL: 03-3218-5603 E-mail: [info-pr@agc.com](mailto:info-pr@agc.com)）

\*個人情報は当社プライバシーポリシーに従ってお取り扱いをさせていただきます。

- ※ 1 3600MHz～3700MHz,4500MHz～4600MHz の周波数帯
- ※ 2 当社調べ。
- ※ 3 リリース： [https://www.agc.com/news/detail/1199804\\_2148.html](https://www.agc.com/news/detail/1199804_2148.html)
- ※ 4 利得とは、アンテナの特性の1つで、電波の放射方向と放射強度の関係を指向性といいます。高利得タイプは電波を直線的に発することで、約100～200m先にもネットワーク構築が可能な電波が届く仕様のこと。

## ご参考

### 5Gガラスアンテナの仕様

#### <基本仕様>

サイズ	843mm × 185mm
重量	約 2 kg

※アンテナガラスのみのサイズ、重量。ケーブル、既存ガラスへの取り付け部材、付属品は除きます。  
記載された仕様は発表日現在のもので、その後予告なしに変更されることがあります。

#### <ガラスアンテナ単体仕様>

	高利得タイプ	
周波数	3.6～3.7GHz 帯	4.5～4.6GHz 帯
利得	9.5dBi	9.0dBi
チルト角	約 25deg.	約 25deg.
半値幅(垂直面)	約 30deg.	約 26deg.
半値幅(水平面)	約 30deg.	約 26deg.
耐電力	5.0W 以下	5.0W 以下
VSWR	2.0 以下	2.0 以下

#### <景観に配慮した透明仕様>

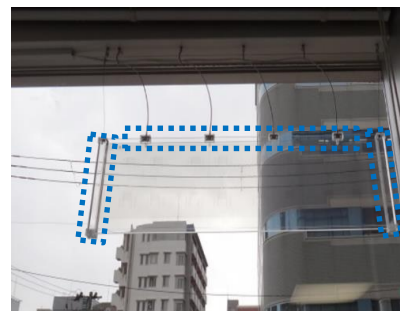
周辺部材を透明にすることで、より景観や室内環境を損なわないデザインを実現しています。

(青字点線が透明化部分)

従来製品



新製品 (透明仕様)



◎本件に関するお問い合わせ先：

AGC 広報・IR 部 玉城 和美

(担当：宮川 TEL: 03-3218-5603 E-mail: [info-pr@agc.com](mailto:info-pr@agc.com))

\*個人情報は当社プライバシーポリシーに従ってお取り扱いをさせていただきます。